2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月11日

上場会社名 株式会社ケイブ

上場取引所

東

コード番号 3760

URL http://www.cave.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長CEO

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO

(氏名) 秋田 英好

(氏名) 伊藤 裕章 (TEL) 03-6820-8176

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 :有 決算説明会開催の有無 :有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の連結業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上商	与	EBITDA	\ *	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	2, 971	36. 2	177	128. 1	129	92. 1	365	210.0	370	221.9
2024年5月期第1四半期	2, 181	831. 7	77	_	67	_	117	_	115	_

(注) 包括利益 2025年5月期第1四半期

395百万円(161.0%)2024年5月期第1四半期 151百万円(—%)

※EBITDA=減価償却費及びの	Dれん償却額を考慮した	ない営業利益ベースの数	女値
		144 L4 - D = 171 + 172	l .

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2025年5月期第1四半期	61. 50	58. 08
2024年5月期第1四半期	19. 30	17. 16

(2) 連結財政状態

(- / X= - /			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年 5 月期第 1 四半期	13, 691	7, 090	38. 8
2024年5月期	14, 357	6, 786	34. 9

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 5,310百万円 2024年5月期 5,006百万円

2. 配当の状況

- : HO> P()>0						
		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	
2024年5月期	_	0.00	_	15. 00	15. 00	
2025年5月期	_					
2025年5月期(予想)		0.00	_	10.00	10.00	

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

2025年5月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。 なお、当該理由などは、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情 報に関する説明」に記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社サクセスプラ 、除外 1社(社名) 株式会社モッド

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年5月期1Q	6, 693, 500株	2024年5月期	6, 693, 500株
2025年5月期1Q	668, 297株	2024年5月期	668, 297株
2025年5月期1Q	6, 025, 203株	2024年5月期1Q	5, 964, 678株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2025年5月期の業績予想につきましては、前述のとおり記載しておりません。本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	5
	(1) 四半期連結貸借対照表	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
	四半期連結損益計算書	7
	第1四半期連結累計期間	7
	四半期連結包括利益計算書	8
	第1四半期連結累計期間	8
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	(継続企業の前提に関する注記)	9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
	(セグメント情報等)	10
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
	(企業結合等関係)	11
	(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、社会経済活動が一層の正常化に向かい、雇用・所得環境の 改善がみられるなど、景気は緩やかに回復基調となりました。しかしながら、原材料価格のさらなる高騰やエネ ルギー価格の高止まりによる物価上昇を背景に消費マインドの冷え込みがみられるなど、依然として先行きは不 透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、受託事業を中心として安定的な利益が期待できる事業をポートフォリオに加えることにより、グループ全体の成長をより確実性の高いものとし、企業価値の向上を図ることを目的として株式会社サクセスプラスの株式取得を行い、当第1四半期より連結子会社といたしました。

各事業基盤の強化、拡大を図りながら、グループ各社のシナジーの追求による成長促進、株主価値の向上、持続的な収益の獲得を目指した取り組みを進めて参ります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	2, 181	2, 971	36. 2%
営業利益(百万円)	67	129	92.1%
経常利益(百万円)	117	365	210.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	115	370	221.9%

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,971百万円(前年同期比36.2%増)、営業利益129百万円(前年同期比92.1%増)、経常利益365百万円(前年同期比210.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益370百万円(前年同期比221.9%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの状況は次のとおりであります。

1. ゲーム事業

2023年11月にリリースしました「東方幻想エクリプス」につきましては、総ダウンロード数が55万人を超え、メインストーリーの追加やイベント開催によりユーザーの満足度向上を図るための施策を実施いたしました。

また、2024年7月には、ユーザーにより楽しんで頂けるよう他のプレイヤーと連携して遊べる「協力戦」機能を実装し、ユーザー同士の繋がりやコミュニケーションを強化いたしました。

今後もユーザーの定着や継続率の向上を重視し、長期的に楽しんで頂けるコンテンツを目指して参ります。

「ゴシックは魔法乙女~さっさと契約しなさい!~」につきましては、新規流入施策として「東方幻想エクリプス」とのコラボ企画を実施しました。ユーザー数、課金状況ともに目標を上回る推移となり、売上増加に繋がっております。

連結子会社である株式会社でらゲーでは、主要ゲームである「モンスターストライク」や「キングダム乱 -天下統一への道-」が安定的に推移し、当社グループの業績に引き続き大きく貢献しております。

株式会社テレビ朝日と共同で出資をいたしました製作委員会において開発を行っておりました新規スマートフォンゲーム「メテオアリーナ」は、2024年9月18日にリリースをいたしました。更なる成長を目指し、新規ゲームの開発・顧客満足度の向上に努めてまいります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	2, 146	2, 661	24.0%

セグメント利益(百万円)	87	105	20.2%
--------------	----	-----	-------

ゲーム事業セグメントにおける売上高は2,661百万円(前年同期比24.0%増)となり、セグメント利益は105百万円(前年同期比20.2%増)となりました。

2. 動画配信関連事業

連結子会社である株式会社capableのライブ配信事業につきましては、ライブ配信プラットフォームの多様化、ライバーの急速な増加などにより競争が激化しております。ライバー管理業務の複雑化に伴う利益率の悪化に対応するため、効率的な運営体制を構築し、利益率の向上を図ることで、引き続き一定の利益を確保してまいります。

YouTube事業については、主力コンテンツによる広告収入が堅調に推移をしており、安定的な売上の創出に貢献しております。

新たな成長戦略の一環として店舗型事業に参入しました。マーケティングや販売促進を強化し、顧客の獲得、 ビジネス機会の拡大を目指して取り組んでおります。

また、当第1四半期より連結子会社といたしました株式会社サクセスプラスにつきましては、受託案件が想定通りに推移し、のれん償却をこえる利益水準となりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	34	309	803.5%
セグメント利益又は損失 (△)(百万円)	△20	24	_

動画配信関連事業セグメントにおける売上高は309百万円(前年同期比803.5%増)となり、セグメント利益は24百万円(前年同期はセグメント損失20百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ665百万円減少し13,691百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金 4,970百万円、売掛金830百万円、未収入金623百万円、ソフトウエア361百万円、ソフトウエア仮勘定2,663百万 円、投資有価証券1,064百万円、長期貸付金879百万円、保険積立金737百万円であります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて970百万円減少し6,600百万円となりました。主な内訳は、買掛金454百万円、未払金1,002百万円、未払費用185万円、長期借入金1,007百万円、長期未払金2,807百万円、繰延税金負債426百万円であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて304百万円増加し7,090百万円となりました。主な内訳は、資本金182百万円、資本剰余金623百万円、利益剰余金5,570百万円、自己株式△1,202百万円、新株予約権1,083百万円、非支配株主持分696百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想については、現時点でグループ全体の合理的かつ信頼性のある業績予想の算定及び公表が

困難であると考え、引き続き非開示としております。今後、期間の経過等により、適正かつ合理的な業績予想を行うことが可能になり次第、業績予想を速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年 5 月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 341, 863	4, 970, 102
売掛金	905, 112	830, 019
棚卸資産	51, 415	168, 069
未収入金	687, 772	623, 748
その他	568, 639	694, 816
流動資産合計	8, 554, 804	7, 286, 757
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	76, 732	85, 457
工具、器具及び備品(純額)	96, 898	147, 576
土地	2, 999	2, 999
有形固定資産合計	176, 630	236, 033
無形固定資產		
のれん	_	190, 023
ソフトウエア	383, 454	361, 914
ソフトウエア仮勘定	2, 360, 486	2, 663, 815
その他	1, 240	1, 240
無形固定資産合計	2, 745, 181	3, 216, 993
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 035, 029	1, 064, 677
長期貸付金	875, 841	879, 684
関係会社長期貸付金	332, 770	332, 770
保険積立金	737, 784	737, 784
繰延税金資産	41, 939	42, 552
その他	506, 637	514, 079
貸倒引当金	△649, 381	△619, 978
投資その他の資産合計	2, 880, 620	2, 951, 569
固定資産合計	5, 802, 432	6, 404, 595
資産合計	14, 357, 237	13, 691, 353

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	680, 030	454, 180
短期借入金	60, 000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	152, 724	227, 731
未払金	1, 077, 216	1, 002, 160
未払費用	347, 140	185, 423
未払法人税等	360, 796	8, 418
未払消費税等	89, 127	172, 096
契約負債	171, 733	71, 639
その他	88, 486	173, 270
流動負債合計	3, 027, 254	2, 354, 921
固定負債		
長期借入金	771, 199	1, 007, 810
長期未払金	3, 400, 000	2, 807, 197
繰延税金負債	368, 462	426, 375
その他	4, 107	4, 208
固定負債合計	4, 543, 769	4, 245, 591
負債合計	7, 571, 023	6, 600, 512
純資産の部		
株主資本		
資本金	182, 136	182, 136
資本剰余金	623, 088	623, 088
利益剰余金	5, 289, 902	5, 570, 082
自己株式	$\triangle 1, 202, 062$	$\triangle 1, 202, 062$
株主資本合計	4, 893, 065	5, 173, 245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7, 585	24, 150
為替換算調整勘定	105, 529	113, 411
その他の包括利益累計額合計	113, 114	137, 561
新株予約権	1, 083, 939	1, 083, 939
非支配株主持分	696, 093	696, 093
純資産合計	6, 786, 213	7, 090, 840
負債純資産合計	14, 357, 237	13, 691, 353

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日
	至 2023年 8 月 31 日	至 2024年8月31日)
売上高	2, 181, 194	2, 971, 267
売上原価	1, 420, 328	1, 896, 352
売上総利益	760, 865	1, 074, 915
販売費及び一般管理費	693, 266	945, 072
営業利益	67, 598	129, 842
営業外収益		
受取利息	6, 419	5, 524
有価証券売却益	_	1, 535
匿名組合投資利益	31, 851	227, 108
貸倒引当金戻入額	52, 117	30, 636
その他	14, 806	7, 785
営業外収益合計	105, 194	272, 589
営業外費用		
支払利息	14, 073	14, 577
為替差損	_	5, 519
減価償却費	20, 273	-
その他	20, 627	17, 109
営業外費用合計	54, 974	37, 206
経常利益	117, 818	365, 225
税金等調整前四半期純利益	117, 818	365, 225
法人税、住民税及び事業税	726	△62, 739
法人税等調整額	6, 024	57, 407
法人税等合計	6,750	△5, 332
四半期純利益	111,067	370, 557
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4, 059	_
親会社株主に帰属する四半期純利益	115, 126	370, 557

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		<u> </u>
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
四半期純利益	111, 067	370, 557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19, 371	16, 565
為替換算調整勘定	20, 884	7, 882
その他の包括利益合計	40, 255	24, 447
四半期包括利益	151, 323	395, 005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155, 382	395, 005
非支配株主に係る四半期包括利益	△4, 059	<u> </u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日) 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

					(1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	報告セグメント			细胞瘤	四半期連結損益
	ゲーム事業	動画配信 関連事業	1	調整額	計算書計上額
売上高					
顧客との契約から生じ る収益	2, 146, 957	34, 236	2, 181, 194	_	2, 181, 194
その他の収益	_	_	_	_	_
外部顧客への売上高	2, 146, 957	34, 236	2, 181, 194	_	2, 181, 194
セグメント間の内部売 上高又は振替高	_	_	_	_	_
計	2, 146, 957	34, 236	2, 181, 194	_	2, 181, 194
セグメント利益又は損 失 (△)	87, 759	△20, 160	67, 598		67, 598

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			=== ±h/h==	四半期連結損益
	ゲーム事業	動画配信 関連事業	= +	調整額	計算書計上額
売上高					
顧客との契約から生じ る収益	2, 661, 926	309, 341	2, 971, 267	_	2, 971, 267
その他の収益	_	_	_		
外部顧客への売上高	2, 661, 926	309, 341	2, 971, 267	_	2, 971, 267
セグメント間の内部売 上高又は振替高	_	_	_	_	_
計	2, 661, 926	309, 341	2, 971, 267	_	2, 971, 267
セグメント利益	105, 501	24, 341	129, 842	_	129, 842

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第1四半期連結会計期間に、株式会社サクセスプラスの全株式を取得し、同社を連結の範囲に含めたことにより、当第1四半期連結累計期間における「動画配信関連事業」セグメント資産が、前連結会計年度末に比べ、399,695千円、報告セグメントに帰属しない全社資産が87,537千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結累計期間に、「動画配信関連事業」において、株式会社サクセスプラスの株式を取得したことによりのれんが190,023千円増加しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期 連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 (自 2024年6月1日 至 2023年8月31日) 至 2024年8月31日) 31,511千円 減価償却費 37,165千円 のれん償却額 10,001千円

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2024年5月20日開催の取締役会において、株式会社サクセスプラスの全株式を取得し、子会社化に向け た基本合意書に関する決議をいたしました。これにより、2024年6月24日付で株式会社サクセスプラスの株主との 間で、株式譲渡契約を締結し、2024年6月28日に株式を取得いたしました。

- 1. 企業結合の概要
 - ①被取得企業の概要

被取得企業の名称 株式会社サクセスプラス

事業の内容

- 1. コンピュータソフトウェアの企画、開発、販売、賃貸、輸出入
- 2. インターネットを利用したホームページの企画、開発、販売、運営
- 3. コンピュータソフトウェア著作権の管理、使用許諾、輸出入、販売
- ②企業結合を行った主な理由

株式会社サクセスプラスが、大手企業からの継続的な受注を獲得していることから、連結グループに加えた場 合に、当社グループの安定的な成長に資するものであると考えたためであります。

③企業結合日

2024年6月28日

④企業結合の法的形式 現金を対価とする株式取得

- ⑤企業結合後の企業の名称 変更はありません。
- ⑥取得する議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによります。

- 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間 2024年6月1日から2024年8月31日まで
- 3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価 (現金) 232,000千円

取得原価 232,000千円

- 4. アドバイザリー他に対する報酬・手数料等 17,084千円
- 5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

①発生したのれんの金額

200,024千円

なお、のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定 的に算定された金額であります。

②発生原因

取得原価が企業結合時の時価純資産額を上回ったことによるものです。

③償却方法及び償却期間 5年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	171,262千円
固定資産	42,644千円
資産合計	213,907千円
流動負債	110,225千円
固定負債	71,706千円
負債合計	181,931千円

(重要な後発事象) 該当事項はありません。